B5WY-A044-03-00
M1877852B

XL-9382/9322

設置ガイド

このたびは、弊社のページプリンタをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本紙では、ページプリンタを設置して動作確認を行う方法について説明しています。本紙をご覧になり、ページプリンタを使用するための準備を行ってください。本紙は、ページプリンタの使用中にいつでもご覧になれるよう、他のマニュアルや添付品とともに大切に保管してください。

不明な点がある場合や、故障かなと思った場合は、まず、本紙および添付マニュアルをご覧ください。それでも解決しない場合は、下記へお問い合わせください。

技術的なご相談などの連絡先
製品のご購入元、または弊社の担当営業／ SE にお問い合わせください。

プリンタ故障時の連絡先
保守運用支援サービス「SupportDesk」をご契約のお客様は専用の窓口に、未契約のお客様は「富士通ハードウェア修理相談センター」にご連絡ください。

「富士通ハードウェア修理相談センター」
通話料無料：0120-422-297
受付時間：9:00 ～ 17:00（土曜・日曜・祝日および当社指定の休業日を除く）

各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
各製品は、各社の著作物です。
その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。
Copyright FUJITSU LIMITED 2018-2022

発行日 2022 年 2 月、発行責任 富士通株式会社

このマニュアルはリサイクルに配慮して印刷されています。
不要になった際は、回収・リサイクルにお出しください。

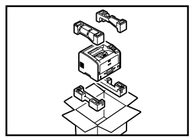
プリンタを設置し、動作を確認する

梱包物を確認し、プリンタを設置します。
設置後、プリンタが正しく動作することを確認します。

1 梱包物を確認する

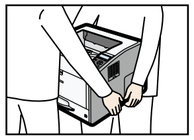
次の手順で、品物が揃っていることを確認してください。なお、移転など、本製品を今後運搬する可能性がある場合は、梱包箱を保管しておくと便利です。

1 保護材や添付品を取り出します。



2 ビニール袋を開封し、プリンタ本体下部の取っ手を持ち、水平に保ちながら取り出します。

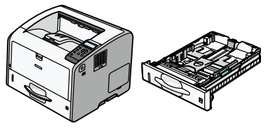
本体は XL-9382 は約 23kg、XL-9322 は約 21kg の重さがあります。
必ず 2 人以上の人数で右図のように両側面にある運搬用の取っ手を持ち、背中や腰を痛めないように注意して取り出してください。



3 次の品物が揃っていることを確認します。

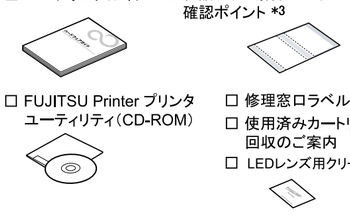
給紙カセットは、プリンタ本体にあらかじめ取り付けられています。万一、足りない部品などがあった場合は、ご購入元にご連絡ください。

- ☐ プリンタ本体*1
- ☐ 給紙カセット*2
- ☐ 電源コード
- ☐ 変換プラグ
- ☐ トナーカートリッジ*2
- ☐ ドラムカートリッジ*2
- ☑ 設置ガイド（本紙）
- ☐ 保証書（梱包箱に添付）



ドキュメントパック

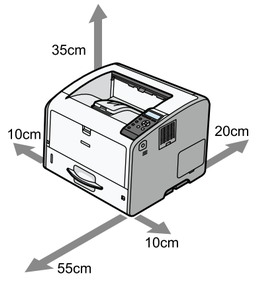
- ☐ ハードウェアガイド
- ☐ 紙詰まりが解除できないときの確認ポイント *3
- ☐ FUJITSU Printer プリンタユーティリティ（CD-ROM）
- ☐ 修理窓口ラベル
- ☐ 使用済みカートリッジ回収のご案内
- ☐ LEDレンズ用クリーナー



*1：添付されているトナーカートリッジ、ドラムカートリッジは、安定した画質を維持するために、使用開始から1年以内で使い切ることをお勧めします。
*2：プリンタ本体に取り付けられています。
*3：プリンタ本体の設置が完了したら、記載内容に従って組み立てて、プリンタ本体の所定の位置に貼り付けてください。汚れたり、破損したりした場合は、添付の「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」CD-ROMに収められている、PDFファイルを印刷してご使用ください。

2 プリンタの設置スペースを確認する

本製品の操作や安全対策などのために、充分な設置スペースが必要です。下図の設置スペースを確保してください（本体サイズの詳細は、『ハードウェアガイド』の「プリンタを設置・接続する」をご覧ください）。
また、設置場所は、本製品の重さに耐えられる、丈夫で水平な場所を選んでください。



⚠警告

次の場所には設置しないでください。火災や感電、けが、または故障の原因になります。

- 火気のある場所
- ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、高温になる場所
- アルコール、シンナー、ガソリンなどの揮発性可燃物や、カーテンなどの燃えやすい物に近い場所
- 風呂場、シャワー室などの水場、水気のある場所
- 湿気・ほこり・油煙の多い場所
- 通気性の悪い場所
- 直射日光の当たる場所
- 振動の激しい場所や傾いた場所など、不安定な場所
- 温泉地など、硫黄の影響を受ける場所

本製品の右側面および前面内部には吸気口、左側面および背面には排気口があります。吸気口、排気口をふさがないよう、壁から充分離して設置してください。

3 プリンタを設置する

次の手順で、本製品の設置、動作確認を行ってください（ネットワークやパソコンへの接続はまだ行わないでください）。
なお、設置時の注意事項を『ハードウェアガイド』の「プリンタを設置・接続する」に記載していますので、あわせてご覧ください。

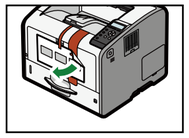
1 プリンタ本体を、丈夫で水平な場所に置きます。

必ず 2 人以上で運搬してください。

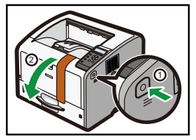
2 固定テープを取り外します。

固定テープは、プリンタの各開閉部に貼られています。
（実物の貼付位置やテープの色などは、イラストと異なる場合があります。）

❶ 前カバーに貼ってある用紙をはがします。



❷ 前カバーオープンボタンを押し（①）、前カバーを開けます（②）。

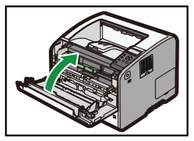


❸ トナーシールを正面（矢印）の方向にゆっくりと引き抜きます（左方向には引っ張らない）。

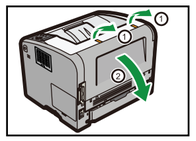


トナーシールは、いったん上方向に引っ張り両面テープの接着部をはがすと、楽に引き抜くことができます。

❹ 前カバーを閉じます。



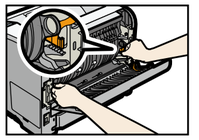
❺ テープを矢印の方向にゆっくりとはがし（①）、後ろカバーを開きます（②）。



⚠ 注意
トナーシールを引き抜くまでは、トナーロックレバー（緑色）は、操作しないでください。
トナーとドラムが分離すると、トナーシールが引き抜けなくなります。

3 定着器固定ピンを取り外します。

❶ 後ろカバー内の定着器固定ピンを矢印の方向に取り外します。

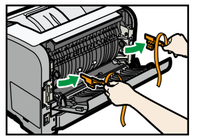


❷ 封筒レバーを矢印の方向に移動させます。

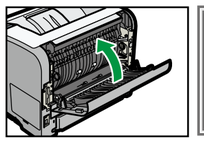


封筒以外の用紙に印刷するときは、封筒レバーを押し上げてください。

❸ 後ろカバーを閉じます。



オレンジ色の定着器固定ピン（左右計 2 個）は、梱包して運搬する場合に使用しますので、保管しておいてください。



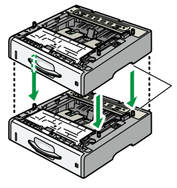
⚠ 注意
封筒レバーを操作するときには、指をはさんだり、けがをしないよう注意してください。

4 プリンタ本体にオプション品を取り付けます。

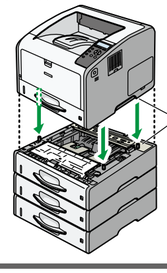
詳しくは、『ハードウェアガイド』の「オプションを取り付ける」をご覧ください。オプション品を購入していない場合は、手順 5 にお進みください。

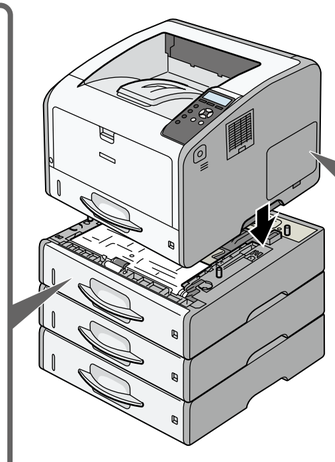
拡張給紙ユニットの取り付け

❶ 拡張給紙ユニットどうしを組み合わせます。
三段目を取り付ける場合も、同様に取り付けます。



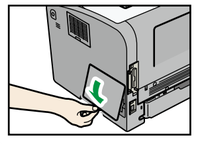
❷ プリンタ本体を持ち上げ、拡張給紙ユニットと組み合わせます。



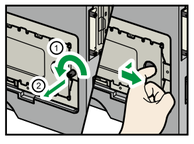


プリンタRAMモジュールの取り付け

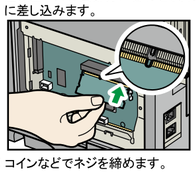
❶ メモリーカバーを外します。



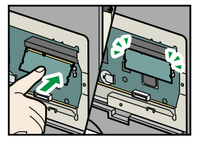
❷ コインなどでネジ（1ヶ所）を外し、内部カバーを取り外します。



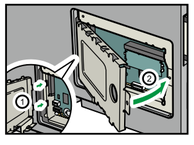
❸ プリンタRAMモジュールの切り欠きを差し込み口の凸部分に合わせ、斜めに差し込みます。



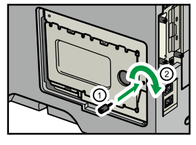
❹ カチッと音がするまで、プリンタRAMモジュールをしっかり押し込みます。



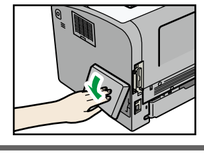
❺ 内部カバーの左側のつめ 2ケ所をプリンタに差し込んでから、内部カバーを被せネジ穴の位置を合わせます。



❻ コインなどでネジを締めます。



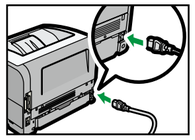
❼ メモリーカバーを取り付けます。



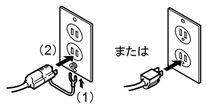
●●●●▶ 続けて裏面へお進みください。

5 プリンタ本体に電源コードを接続し、電源を入れます。

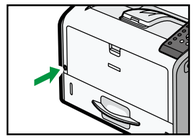
❶ 電源コードをプリンタ背面にある電源コードコネクタに差し込みます。



❷ 電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
変換プラグを利用する場合は、(1)アース接続を行ってから (2) 電源プラグを差し込んでください。



❸ 電源スイッチを押します。

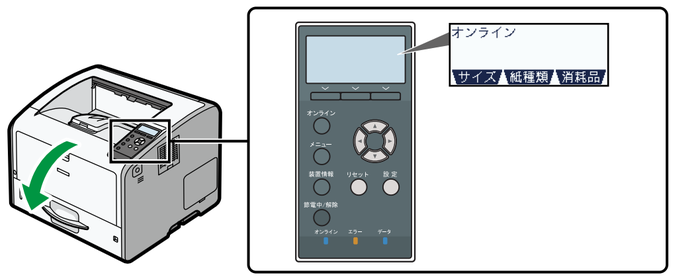


⚠警告
- アースの接続をしないで使用すると、動作不良の原因となります。また、万一漏電した場合に火災や感電の原因となります。アース接続を必ず行ってください。
- 本製品の定格電源は、100V、12Aです。
- テーブルタップなどによる、タコ足配線はしないでください。

・室温になじませてから接続を行い、電源を入れてください。

6 オペレータパネルの動作を確認します。

電源を入れると、オペレータパネルの各ランプが点灯し、しばらくすると、液晶ディスプレイに「オンライン」と表示されます。

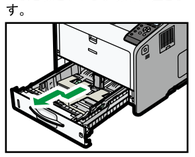


・給紙カセットが取り付けられていない場合は、三行目に「カセットn 確認」(nはカセット番号)と表示されます。
上記の表示にならないときは、『ハードウェアガイド』の「こんなときには」をご覧ください。

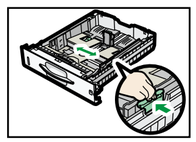
7 用紙をセットします。

ここでは給紙カセットにセットする方法を説明します。用紙サイズごとのセット方法や、給紙トレイにセットしたい場合は、『ハードウェアガイド』の「日常の操作」をご覧ください。

❶ 給紙カセットを、前面を持ち上げて引き抜き、平らな場所に置きます。

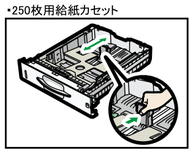


❷ 横ガイドのクリップをつまみ、用紙サイズに合わせます。

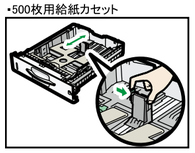


❸ 縦ガイドのクリップをつまみ、用紙サイズに合わせます。

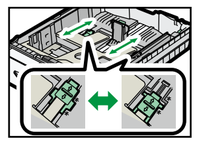
・250枚用給紙カセット



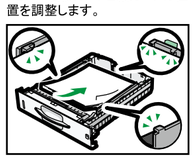
・500枚用給紙カセット



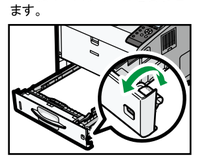
❹ 550枚カセットの場合、カセット底板にある2ヶ所の用紙厚変更スイッチを、用紙の厚さに合わせて変更します。
131g/m² 以上の用紙は、スイッチを奥側に、130g/m² 以下の用紙は、スイッチを手前側にスライドさせます。



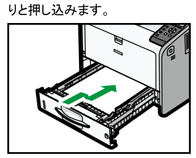
❺ 印刷する面を下にして用紙をセットし、再度横ガイドと縦ガイドの位置を調整します。



❻ セットする用紙サイズと給紙方向に用紙サイズダイヤルを合わせます。



❼ 前面を持ち上げるようにして給紙カセットを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。



8 オペレータパネルから設定の一覧を印刷して、プリンタが正しく動作することを確認します。

節電またはスリープ中は、液晶ディスプレイが消えています。節電中 / 解除スイッチが点灯または点滅しているときは、節電中 / 解除スイッチ押して、節電またはスリープを解除してから設定一覧の印刷をしてください。



❶ 印刷可能状態であることを確認します。



❷ メニュースイッチを押して、メニューモードにします。



❸ ▼スイッチを1回押します。



❹ もう一度▼スイッチを押します。



❺ 設定スイッチを押します。設定の一覧の印刷が開始されます。

❻ 印刷が終了したら、印刷状態を確認します。

❼ メニュースイッチを押して、印刷可能状態に戻します。

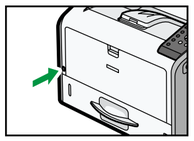


・正常に印刷されないときは、『ハードウェアガイド』の「こんなときには」をご覧ください。
・オプション品を取り付けた場合は、設定の一覧「システム情報」欄に、取り付けたオプション品が正しく印刷されていることを確認してください。
- プリンタRAMモジュールを取り付けた場合 :「メモリ容量」に「384MB」と印刷されている
- 拡張給紙ユニットを取り付けた場合 :「給紙口情報」に増設したカセット(「カセット2」、「カセット3」、「カセット4」)が印刷されている

上記のように印刷されていない場合は、オプション品が正しく取り付けられていません。オプション品を正しく取り付け直してください。

9 プリンタの電源を切ります。

電源スイッチを押します。電源切断の処理が終了すると自動的にオンランプが消灯し、プリンタの電源が切れます。



印刷中は電源を切らないでください。電源を切ってしまったときは、プリンタ内に残っている用紙を取り除いてください。
詳しくは、『ハードウェアガイド』の「こんなときには」をご覧ください。

プリンタの設置後に行うこと

プリンタの設置後に行う作業の概要について説明します。

1 パソコンやネットワークに接続する

プリンタを設置したら、パソコンやネットワークに接続します。

本製品は、LAN ケーブル、パラレルケーブル、プリンタ USB ケーブルで接続できます。ご利用環境に合わせて、接続方法を選択してください。詳しくは、『ハードウェアガイド』の「プリンタを設置・接続する」をご覧ください。

パラレルまたはプリンタUSBケーブルで接続する場合は、接続を行う前に、プリンタドライバをインストールしておく必要があります。先に「ソフトウェアをインストールする」の操作を行ってください。

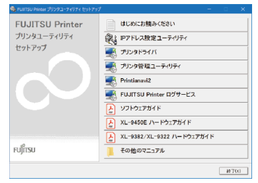
2 ソフトウェアをインストールする

パソコンやネットワークに接続したら、プリンタドライバなどのソフトウェアをインストールします。

■「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」

ソフトウェアは、添付の CD-ROM「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」に格納されています。パソコンにセットすると、「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ セットアップ」ウィンドウが表示されます。このウィンドウから、ソフトウェアのインストールやマニュアルの閲覧を行うことができます。

自動的に表示されない場合は、「エクスプローラー」などを使用して CD-ROM を開き、一番上の階層にある「XLSTART.EXE」をダブルクリックしてください。「自動再生」ウィンドウが表示された場合、実行されるプログラムが「XLSTART.EXE」であることを確認し、「Xlstart.exe の実行」をクリックしてください。



※表示されるメニューは、お使いの OS により異なります。また、ソフトウェアのバージョンなどにより変更になる場合があります。

■ インストール方法

インストール方法については、『ソフトウェアガイド』をご覧ください。接続、運用形態によりインストール方法が異なりますので、次の箇所をご覧ください。

- LAN ケーブルで接続する場合
  『ソフトウェアガイド』の「ネットワークを利用したプリンタの接続」
- パラレルケーブル／プリンタ USB ケーブルで接続する場合
  『ソフトウェアガイド』の「ネットワークを利用しないプリンタの接続」
- プリントサーバに接続したプリンタを共有する場合
  『ソフトウェアガイド』の「プリンタ共有の設定」

本製品は国際エネルギースタープログラムバージョン 3.0 に対応のため、プリンタドライバの「印刷面」の初期設定は「両面」になっています。主に「片面」印刷でお使いになる場合は、プリンタドライバの「便利な機能」タブにある「印刷面」の設定を「片面」に変更してお使いください。

マニュアルやヘルプを参照する

本製品では、本紙以外に次のマニュアルを用意しています。
目的に応じてご覧ください。

名称	説明	参照方法
ソフトウェアガイド	プリンタドライバのインストール方法やユーティリティの使用方法など、主にソフトウェアについて説明したマニュアルです。PDF ファイルが添付の CD-ROM「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」に格納されています。	添付の CD-ROM「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」をパソコンにセットすると「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ セットアップ」ウィンドウが表示されます。ご覧になりたいマニュアル名をクリックすると、マニュアルまたはマニュアルが格納されたフォルダーが表示されます。
XL-9382/XL-9322 ハードウェアガイド	オプション品の取り付け方やオペレータパネルの操作方法など、主にハードウェアについて説明したマニュアルです。印刷物（冊子）と同じ内容の PDF ファイルが添付の CD-ROM「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」に格納されています。	
その他のマニュアル	本紙と同じ内容の『設置ガイド』や、エミュレーションモード（ESC/P モード）で印刷する場合の設定方法について説明した『エミュレーション編』などの PDF ファイルのマニュアルが格納されたフォルダーです。添付の CD-ROM「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」に格納されています。	
ヘルプ	プリンタドライバのプロパティ、および添付ソフトウェアの各機能について調べることができるヘルプです。各ソフトウェアをインストールすることでヘルプもインストールされ、ソフトウェア上から呼び出すことができます。	ヘルプを参照するには、次の 2 つの方法があります。 ・参照したい項目をマウスで右クリックして、表示されるメニューより「ヘルプ」をクリックする ・各画面にある「ヘルプ」をクリックする

■ Adobe® Acrobat® Reader のインストール

添付の CD-ROM「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」に PDF ファイルのマニュアルを格納しています。PDF ファイルを閲覧、印刷するためには、「Adobe Acrobat Reader」のインストールが必要です。お使いのパソコンにインストールされていない場合は、Adobe Systems 社の Web サイト（http://www.adobe.com/jp/）からインストーラをダウンロードし、インストールしてください。